対談

を広

直人氏プロダクトデザイナー

栗山 幸子 パナソニック電工株式会社

パナソニック電工インテリア照明事業部の栗山幸子がうかがいました。デザイン・監修をされたプロダクトデザイナーの深澤直人氏に、 世界からデザイン性と最新のテクノロジーが高い評価を受けました。 国際家具見本市「ミラノサローネ2009」でも、 住環境に適合させた新しいあかりの提案です。 住宅照明の定番の形を継承しながら現代のライフスタイル、 「MODIFY」が広げた住宅照明の可能性について、 パナソニック電工が開発した「MODIFY」は、



(写真左より) プロダクトデザイナー 深澤直人氏 パナソニック電工 栗山幸子

住宅照明が広げる豊かな生活定番に最新テクノロジー搭載

めてきた住宅照明シリ

ーズ「MODIFY」が今年4月

深澤さんとパナソニック電工が共同で開発を進

Yは照明の原形を追求して生まれた「定番」とも言え いています。経験を抜きにして全く新しいデザインを る照明ですが、とても新鮮な印象を受けます。 に発売され、大変好評をいただいています。MOD インとは、人間が過去に経験した記憶と密接に結びつ ものがわかりにくくなって混乱を招きます。本来デザ 選択肢があまりに多くなると、本当に必要な

(※)を探し、「定番」となる形を探ることから始めま した。この原形に最新のテクノロジーを融合させ、誕生 そこで、今回の開発ではまず照明の「ア キタイプ

つくっても、現在の生活には馴染みにくいのではないで

ET バケット)の3つの形にまとめられました。パルック E スフィア)、半球(DOMEド・ 時に、LED光源を用いたことで、環境・省エネに配慮 栗山 その結果、MODIFYの原形は球(SPHER ールプレミア蛍光灯やスパイラルパルック蛍光灯と同 ム)、円錐台(BUCK

深澤 持つ人は少数でしたが、これからは、イスやダイニング されるようになりました。以前は、照明にこだわりを 空間を演出し、住まいのオブジェとしての役割も期待 分に合うあかり」を取り入れる傾向が増えてきてい が持つリラックス効果などが知られるようになり、「自 識して使うことはありません。しかし最近は、あかり かりはあまりに身近な存在なので、普段それほど意 値を実感していない人が多いのではないでしょう るようです。あかりには姿のない光をコントロールして した形にもなりました。 ブルを選ぶのと同じように誰もが照明を選ぶ時 まだ、住宅のLED照明は新しいので、その あ

> のニーズを表現していくことで定着していくはずです 案するのではなく、本当に「必要」と思われる生活者 ン表現が必要なはずですが、毎年新しいデザインを提 クノロジーをユーザーに浸透させるには、新しいデザイ な製品が考えられていくでしょう。こうした新しいテ で使えなかった部分にも使える特長が生かされて様々 その中で長寿命、コンパクトなLED照明は、これま

細部の配慮が理想の空間を創造照明は空間の「花」

栗山 ところにだけ灯す「一室複数灯」が求められると思い きな照明で明るくという「一室」灯」が住宅照明の基 住環境の変化で大きく変わっています。今までは、大 ます。パナソニック電工は、これをシンフォニーライテ 本でした。しかし、これからは必要なあかりを必要な 住まいのあかりが、ライフスタイルの多様化や

写真中/樹脂カバーを使用 しているので、不意な衝撃が 加わっても安心。 写真下/間接照明にMODI FYを組み合わせることで、控 えめでありながらあかりの存 在感を感じる空間に。



DOME

BUCKET バケット

MODIFY

SPHERE スフィア

※1 **アーキタイプ** 分析心理学用語で、「典型·原形」と訳される。 民族や国家を越えて人類が共有するイメージのことで、 このイメージを生み出す心の層を集合的無意識という。 参考文献『臨床心理学事典』

ならば、どんな住空間にも調和するはずです の生活習慣では、それほど強い花はいらないのではない 覚で、どんな花がふさわ 明は「花」だと考えています。空間に「花を活ける」感 徴的な大きな照明も欲しくなりますね。そういう照 んな照明を置けばよいか、必要に応じてコ を備えたら、今度はそこにシャンデリア ょうか。マーガレットのように控えめで可憐な照明 しいかを考えてみると、私たち もシンプルで照明にあま のような象

白熱灯のような暖かい光となるように。DOME(ド ガラスのような質感を持ちながら、全体が丸く光って 部の精度にこだわれ チュラルでも、様々な空間にコー ム)やBUCKET(バケット)には下面 乳白カバ フィア)には表面をマッ まず、「花瓶=フランジ」がしっかりと美しいことが前 かった」とおっしゃいます。 興味のない方でも見た瞬間「あ、こんな照明が欲し して不快なまぶしさを抑え、目に優しい配慮をして した。で 「センスの も、「花=灯具」が美しくあるためには FYは、テクスチャ い定番」となるため ました。例えば、SPHER ト塗装した硬化樹脂を用いて、 結果的にクラシックで -にこだわ が可能にな り、細

がありました。MO 材がガラスになっていて、衝撃を受けると割れる危険 綻部分も皆が共通して思い描いているはずです。こう が重要なのです。誰もがいいと思う形は、修正すべき破 ことで、器具同士がぶつかっても割れないよう安全性に た細かい修正を加えることで、どんな空間にも自由 た、これまで似たような商品も 内側に影をつけないなど細かい部分の トできる形、質感を実現できるのです FYは、樹脂カバー あり を使用 修正

> よって空間のあり方、建築の設計も変わってきます。 など豊かな空間が創れるのではないでしょうか。光に どの「花を活ける」感覚で、一灯で、並べて、点在させて、 確保で、近接 日本は地震が多い国ですが、こうした安全性の した多灯吊 も可能になりました。先ほ

まず、「一室複数灯」で背景となる小さなラ

建築素材の選び

いる住宅照明です。複数のあかりを巧みに組み合わ キ)は、まさに光と建築がどうあるべきかを提案 せることで、生活シ 大きな魅力です パナソニック電工のHomeAi

ないデザイン」を徹底して追求し生まれました。豊か な陰影が心地よいライティングです。 Home Arc

が生じて、 表情を豊かに表現します 陰影のあるライ 建築のデザイン性を引き出 ティングによって、 空間に暗い層 より空間の

間を過ごすにも価値を生じます も深まるのではないでしょうか。豊かな空間は同じ時 ていました。暗い空間が生じることで、

手にあかりを説明す が出てきます。住宅をつくる側も、設計段階で住まい 壁紙に光がどう (わって見えます。余計な凹凸部分をなくし、こだわ かなど、光と関係した中で、建築素材を選ぶ必要性 建築のラインもあかりがどう照らすかによって る必要が出てきます

るべき部分をはっき 余計なものをなく ユ)の時も念頭に置きま り活かした方がいいです すことは、 、以前、バス・プロ ね ま

チ」を整えること。

空間の構成の無駄を



HomeArchiの陰影あるライティングが建築デザインの魅力を引き出す。

シに応じた空間を演出できるの は「魅せるあかり」と「主張し

これまで、明るいことに人間は当たり 人間の感受性 前になり過ぎ

住宅の建て方も照明との関係性で変 あたるか、床材はどんな色で照ら くわってき

栗山

口

前提です。これはデザインでも建築でも同様だと思

なくし、簡潔であることが、破綻部分を修正する大

日本の あ か n りの原風景系で表現

印象を持たれた方が多かったようです。 れていましたね。光の見せ方が非常に日本的だという ネの空間展示で 今年4月にイタリアで開催されたミラス MODIFYは世界中から注目さ

が放つやわらかな光が響き合い、空間に安らぎをつく ミラノサロ した。一番理想として見せたかった光が実現 ネでは、MO HEREなどはケー ブルが細く D 照 明



ふかさわ·なおと●プロダクトデザイナー。 2003年に独立し、Naoto Fukasawa Design 設立。国内外の大手メーカーのデザインを 多数手がけ、受賞歴は60賞を超え、2007年 ロイヤルデザイナー・フォー・インダストリー(英 国王室芸術協会)の称号を授与される。

21_21 DESIGN SIGHT 企画展

THE OUTLINE 見えていない輪郭

深澤直人氏・写真家藤井保氏の展 覧会を開催中。昨年から雑誌モダン リビングに掲載された、深澤氏デザ インのプロダクトとその写真を展示。

◎開催場所

21_21 DESIGN SIGHT (六本木ミッドタウン)

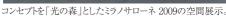
◎開催期間

2010年1月31日(日)まで ◎出 展:

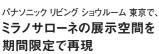
置き浴槽/iーU 照明器具/MODIFY ドライヤー/EH5441

キッチン/LIVING STATION トイレ/アラウーノ





...



パナソニック電工では、今年のイタリア・ ミラノサローネ期間中に展示した空間を パナソニック リビング ショウルーム 東京 で、再現展示を行っています。会場はLED をはじめ住宅用照明器具「MODIFY」シ リーズや新コンセプトのチェアで構成。 当社の「デザイン」と「エコ・快適技術」 が調和した空間をご体感いただけます。

◎開催場所

1階 コミュニケーションエリア

◎開催期間 2010年1月31日(日)まで ◎開催時間:10時~18時 ◎休館日:年末年始

詳しくはこちらへ

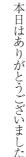
http://panasonic-denko.co.jp/

空間に同化していたので、丸い月や光の円盤が空間に いていると驚いた方も多かったようで 日本人の心の中にあるあかり の原風景の

かれるようです。特殊なことではなく、日本人の日常 外国の方は、日本のモノづく もしれませんね。 りの質の高さに驚

整って 明となることでしょう。 住宅用照明器具として開発されたものです にあるモノづくり インで引き出したのが「21_21 DESIGN SIGHT」 いることで公共空間や した人々の心の中にある日 の精神だと思います。 店舗で M O D 使える定番照 が、

(※)なのでしょう 現在、開催中のプログラ 見えていない輪郭」展は、人々の無意識の根底 か して開発したア しています。これらのデザ 上げたものではなく をはじめ、これまで、パナソ ムは、「THE して現実に表し O U な



栗山 のなのです 意識の根底にあるものを掘り出 ども写真と一緒に展示 する企画です にあるものがどうやってカタチになっているのかを表現 N E

*2 21_21 DESIGN SIGHT

六本木ミッドタウン内にあるデザインのリサーチセンター。日常に潜む可能性をデザインという 行為によって引き出すことを理念とし、年2回定期的に企画展を開催。